

# 図書館だより

NO. 104 2006年 10月号  
(2006年10月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 『はつかいち市民図書館まつり』を開催します！

とき 10月21日(土)

10:30~12:00 場所:さくらびあ小ホール

☆「人形劇」がやってくる！(申込み受付終了)

13:30~14:30 場所:さくらびあリハーサル室

大人のためのストーリーテリングのおはなし会

☆おはなしの部屋 たまてぼこ

先着 80名 (10/1から図書館受付で整理券配布)

内容:さきざきさん・粟福米福・かえるの王さま他 全7つのお話

15:00~17:00 場所:さくらびあ小ホールホワイエ

☆雑誌のリサイクル市 (来場者多数の場合は入場制限あり)

内容:保存期限が終了した平成14年(2002年)分の雑誌を無料で提供します。

1人10冊まで(本を入れる袋をご持参ください)

(子ども向け雑誌など永年保存の雑誌は対象外)

## 今月の展示

一般書

・中央展示 『子どもと本の出会いのために』

『Let'sRead!』ジュニア版 -10歳~12歳にすすめる194冊- 広島県読書推進運動協議会/発行 に掲載されている児童書を展示しています。

・展示コーナー『わたしのすすめる本』

今月は「さくらびあものがたり」の本の展示はお休みします。代わりに7月から図書館だよりに掲載している、図書館利用者の皆さまからお寄せいただいた「私のすすめる本」の展示をしています。

児童書

・子どもの本の展示コーナー 『秋のおいしい食べ物』

秋といえばやっぱり食欲の秋。柿や栗、きのこなどおいしい食べ物がいっぱい。今月はそんなおいしい食べ物の本を集めました。読んでみると腹ペコ虫が鳴きだしますよ。

# わたしのすすめる本

# 原稿集中!!

児童書

『実験犬シロのねがい』

井上 タ香著

480/イ 2001年 ハート出版

この本は私が小学生の時に読んだ本で、シロという犬の本当にあった話を本にしたものです。

私はこれを読んで思ったことは、犬だからといってここまでひどいことをしてもいいのか、ということでした。今は動物実験や施設はないけれどペットとして飼われていた犬、犬だけではなく猫など無責任に捨てられ、保健所に行っています。そしてこの本は人間以外の命とはなんなのかを考えさせられます。

紹介者 山本 恵里香 様 (中3)

一般書

『奴隷になったイギリス人の物語』

ジャイルズ・ミルトン著 仙名紀訳

243.4/ミ 2006年 アスペクト

この物語は、今日の世界史を取り上げた多くの書物には登場しない、歴史上実際にあったことを一体験者の残した日記をもとに著者自身の地道な調査をもとに書き上げたものです。

物語は17世紀から18世紀北アフリカのモロッコに君臨したスルタンに囚われ、創造を絶する過酷な状況を記述しているイギリス人のトマス・ペローの克明な体験談です。白人奴隷はヨーロッパ全域から拉致され、男は労役・女はハーレムに奴隷商人の手で売られていました。

紹介者 松尾 耀介 様

## 今月の新着 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます ☆☆

- 『お坊さんだって悩んでいる』 玄侑宗久/著 文芸春秋 180.4/ケ  
『ぼくのしょうらいのゆめ』 市川準ほか/著 プチグラパブリッシング 281.0/ホ  
『わたしの旅100選』 文化庁/編 ぎょうせい 291.0/フ  
『後藤田正晴と十二人の総理たち』 -もう鳴らない“ゴット・フォン”-  
佐々淳行/著 文藝春秋 312.1/サ  
『原爆市長』 浜井信三/著 朝日新聞社 318.2/ハ  
『木と森にかかわる仕事』 大成浩市/著 創森社 366.2/オ  
『東大生はなぜ「一応東大です」と言うのか?』 新保信長/著 377.2/シ  
『民生委員のための地域福祉活動Q & A』 小林雅彦/著 中央法規出版 369.2/コ  
『よくわかる女性の医学』 中村理英子/監修 西東社 495/ヨ  
『予算内で賢く家建てる157のコツ』 主婦の友社 527/ヨ  
『テレビCM崩壊』 -マス広告の終焉と動き始めたマーケティング2.0-  
Joseph Jaffe/著 翔泳社 674/シ  
『「はだしのゲン」がいた風景』 吉村和真/編著 梓出版社 726.1/ハ  
『ちひろの絵のひみつ』 ちひろ美術館/編 講談社 726.5/イ  
『ピアソラ自身を語る』 ナタリオ・ゴリン/著 河出書房新社 762.6/ヒ  
『プロ野球燃焼の瞬間』 -宮田征典・大友工・藤尾茂- 澤宮優/著  
現代書館 783.7/サ  
『本朝金瓶梅』 林真理子/著 文藝春秋 F/ハ  
『末期ガンになったIT社長からの手紙』 藤田憲一/著 幻冬舎 916/フ

# あたらしく入った本 こどものほん

## 「おじいちゃんちでおとまり」

なかがわ ちひろ/さく・え ポプラ社 E/十

ほくは初めておじいちゃんちにひとりで泊まることになった。不安そうなほくをおじいちゃんはおふろやさんに連れていってくれた。そこで、おじいちゃんの冒険話をきくうちに……。ほくとおじいちゃんの特別な日の楽しいお話。

## 「石をとらえたお役人」

チャ・ミジョン/ぶん ハン・チャンス/え

かみや にじ/やく 少年写真新聞社 E/ハ  
絹あきんどが石ほとけのそばで寝込んだすきに、大切な絹が消えてしまった。そこで何でも解決してくれるという村で評判のお役人に訴えと……。誰も思いつかない方法で犯人をとりおさえたお役人の話。朝鮮半島に伝わる民話絵本。

## 「動物と向きあって生きる」

板東 元/著 あべ 弘士/絵

角川書店 480/ハ

北国の小さな動物園、旭山動物園には「野生動物と家畜・ペット種は違う」というポリシーがある。話題の行動展示は、多くの人に野生動物の素晴らしさを感じてもらうために考えた展示方法。旭山動物園の考え方を獣医である著者が語る。

## 「洗剤キャップの棲み心地は？」

一かわいゆく環境日本生き物レポート

宮崎 学/写真・文 理論社 482/ミ

ビニールひもで巣作りをするヒヨドリやコンビニ弁当を食べるすずめなど、身の回りの自然に目を向けると、鳥は人間の営みと共に変化している。環境の変化に合わせて、したたかに生きてきた野生動物を紹介したレポート。

## 「フロイ

—HIV母子感染孤児フロイへの手紙—

会田 方行/写真・文 ポプラ社 498/ア

タイのチェンマイにある日本人が運営する「バーンロムサイ」には、両親をエイズで亡くし自らもHIV(ヒト免疫不全ウイルス)に母子感染した孤児30人が暮らしている。この本はその施設の子フロイと日本人カメラマンの交流が写真で綴られている。

## 「親子でおさらい

はじめてのテーブルマナー」

松本 繁美/指導 主婦の友社 596/ハ

食事は、栄養を取ることやおなかいっぱいにすることだけではありません。この本は、おはしの正しい持ち方や和・洋食のきれいないただき方、国によって違うマナーなどを写真とイラストを使ってわかりやすく解説しています。

● 『はっぱじゃないよ ほくがいる』

姉崎 一馬/文・写真 アリス館 E/7

● 『ベンジーとはずかしがりやのフィフィ』

マーガレット・ブロイ・グレアム/さく わたなべ てつた/やく アリス館 E/ク

● 『あさの絵本』

谷川 俊太郎/文 吉村 和敏/写真 アリス館 E/ヨ

● 『元気な脳のつくりかた一人間らしさを育て、すてきな大人になるために—』

森 昭雄/著 少年写真新聞社 493/モ

● 『部活お悩み相談室—試合に勝つ!自分に勝つ!強いココロの鍛え方—』

高畑 好秀/著 山海堂 780/タ

# 子どもと本の講座

第1回目の子どもと本の講座は、9/27(水)に開催されました。ドイツ文学翻訳家の森川弘子さんを講師にお迎えして、お勧めのドイツ児童文学の紹介と、森川さんが翻訳された作品についてのお話を聞きました。当日は、こちらの予想を上回る51名の参加があり、皆さんの子ども对本に対する関心の高さを改めて感じました。森川先生のやさしい語り口とわかりやすいお話で、参加者からはドイツ児童文学に興味を持てたという感想や、紹介してもらった本を子どもたちにもすすめたいという感想がありました。翻訳された作品の朗読やドイツ語の詩の朗読をして頂いたり和やかで有意義な会となりました。

回	とき	内容	講師
第2回	10/11(水) 10:00~12:00	ようこそ物語の世界へ part 1 -はじめての児童文学・絵本から物語へ-	小堀 恵美子 (ホーキ星文庫主宰)
第3回	11/18(土) 13:30~15:30	ようこそ物語の世界へ part 2 -小学校高学年からヤグ アグ ルにすすめたい本-	野間 きみ子 (きりん文庫主宰)
第4回	12/13(水) 10:00~12:00	新刊絵本を紹介します 2005年11月~2006年10月の間に図書館に入った本	図書館職員

いずれも申込みは不要、一回だけの受講も可能ですので、多数のご参加をお待ちしております。



## 人形劇抽選結果報告

10月21日(土曜日)図書館まつりで開催される「人形劇がやってくる!」に、今年もたくさんの方からのご応募をいただきましてありがとうございます。

今年は345通の1,250人の応募の中から厳正な抽選の結果296席分の当選ハガキをお送りいたしました。

残念ながら抽選にもれてしまった皆さん、申し訳ありませんでした。この行事は毎年計画しているものなので、次回参加をお待ちしております。

図書館ではおはなしや物語、本に少しでも多く子どもたちが興味を感じてくれることを願っています。

## 10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3 休館	4	5	6 ◎	7
8	9	10 休館	11 講座	12	13	14 ☆
15	16 休館	17	18	19	20 ◎	21 ◆
22	23 休館	24	25	26	27	28 ☆
29	30 休館	31 休館				

◎…ちいさいこのためのおはなしかい  
場所：図書館  
対象：乳幼児  
時間：11時～

☆…おはなしかい  
場所：図書館  
対象：幼児・小学校低学年  
時間：11時～

◆…はつかいち市民図書館まつり